

特色ある大学教育支援プログラム（特色GP）事例報告会

「教育実践の省察力をもつ教員養成 教育実践力自己開発・評価システムを組み込んだ教員養成コア・カリキュラムの展開を通して」

開催日時：平成20年10月8日（水）14:40～16:10

開催会場：鳴門教育大学 講義棟B101講義室

参加対象：教職員・学生・教育関係者

参加費：無料

日 程

開 会 14:40～14:45 主催者代表挨拶

鳴門教育大学

学長補佐 西園芳信

14:45～15:00 「取組の全体像について」

鳴門教育大学 社会系教育コース

准教授 梅津正美

15:00～16:00 事例報告

事例1：教育実践の省察力育成 - 「授業実践力評価スタンダード」
を活用したコア科目「初等中等教科教育実践」の展開 -

鳴門教育大学 社会系教育コース

准教授 梅津正美

鳴門教育大学 学校教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育専修
社会科教育コース 3年 亀山亮介

事例2：現職教員の立場から見た「知の総合化ノート」の有効性

鳴門教育大学 大学院学校教育研究科 高度学校教育実践専攻
授業実践・カリキュラム開発コース

1年 池田勝久

まとめ：「知の総合化ノート」と「授業実践映像データベース」活用による教育実践

鳴門教育大学 教員養成特別コース

准教授 藤原伸彦

閉 会 16:00～16:10 主催者代表挨拶

鳴門教育大学

学 長 高 橋 啓